

## 「置き引き注意（動画）！」

近年、①ホテル・飲食店、②ローマ、フィレンツェ及びナポリの各駅及び電車内等において、置き引き被害が多発していますので、ご注意ください。

以下に、置き引き動画のリンク、犯罪被害例及び具体的な犯罪対策を掲載します。

【置き引き動画リンク】（被害場所：ホテルロビー、服飾店内）

[http://video.ilmessaggero.it/roma/rapinavano\\_turisti\\_negli\\_alberghi\\_sgominata\\_gang\\_latino\\_americana-2397536.html](http://video.ilmessaggero.it/roma/rapinavano_turisti_negli_alberghi_sgominata_gang_latino_americana-2397536.html)

[http://video.ilmessaggero.it/roma/roma\\_furti\\_borseggi\\_ai\\_turisti\\_colpo\\_delle\\_rom\\_trasferta-2598992.html](http://video.ilmessaggero.it/roma/roma_furti_borseggi_ai_turisti_colpo_delle_rom_trasferta-2598992.html)

※ リンク元の動画が削除される場合はご了承ください。

### 【犯罪被害例】

- ① レストランで食事をした際、男性に声を掛けられたので、これに対応している間に、別の人物にカバンを盗まれた。
- ② ホテルでツアーの出発を待っていたところ、カウンター上に置いていたバッグを盗まれた。
- ③ 電車の網棚に乗せていたバッグを盗まれた。
- ④ 電車内で、横の座席に置いておいたバッグを盗まれた。
- ⑤ プラットホームでベンチに腰掛けていた際、背後から横に置いたカバンを盗まれた。

### 【具体的な犯罪対策】

- ① 貴重品を常に自己の管理内に置く。
  - ・ バッグ等の所持品は前で抱える。  
（背後で開けられた場合、気付かない可能性が高い）
  - ・ バッグ等の開口部（ファスナー部分）に手を添える。  
（意識が他に逸れても、何者かがバッグを開けようとするれば気付くことが可能）
- ② 被害を局限する。
  - ・ 不要な額の現金、カードは持ち歩かない。  
（持ち歩く貴重品を限定する）
  - ・ 貴重品を分散する。  
（服装・バッグ内の複数箇所に収納）
- ③ 危険を避ける。
  - ・ 混雑したバス、電車の車両を避ける。  
（脅威を物理的に遠ざける）